

# こんにちは

日本共産党市議員団です

2021年8月 NO263

日本共産党綾部市議員団発行

綾部市若竹町 綾部市役所内 電話42-3280 内線208

ホームページ<https://jcp-chutan.jp/ayabe/>



左から中島・搦頭・井田・吉崎の名議員

## 【新型コロナ対策】

### 飲食店以外の事業者、子育て世帯への支援

●あやべ緊急事態措置関連事業者支援 予算 4000万円  
京都府の協力の支給対象とならない事業者（旅行・宿泊・交通事業者、飲食店と取り引きのある酒販店、リネンサプライ業者への支援(上限額2万5千円/4～6月の営業日数) 詳しくは観光交流課へ

●あやべ緊急事態措置関連事業者月次支援事業 予算 1000万円  
国の月次支援の対象にならない30～50%未満の減収の事業者。対象は国と同様で事業全般（教育・医療・福祉・文化・娯楽関連…）が該当。（上限額 法人10万円・個人5万円/月）詳しくは商工労政課へ  
\*上記の申請期間は9月21日（火）まで

●子育て世帯生活支援特別給付金支給事業 予算 2600万円  
コロナの影響を受ける低所得の子育て世帯を支援（市民税均等割が非課税の者：申請不要。家計が急変した同等の者：要申請。児童1人当たり5万円）詳しくは子ども支援課へ

## コロナ禍

### ●ケア労働者のワクチン接種は早期実施を ●減収3割未満の事業所へも支援策を

搦頭 久美子

日本共産党議員団として暮らしのアンケートを実施し、この中のコロナ対策への声をもとに質問をしてみました。

【搦頭】障害者施設、保育放課後学級等、ケア労働に携わる方のワクチン接種を早期に実施するべきだが考えは。

【市】高齢者施設は7月末に終了予定。障害者施設、保育、教育関係も接種順位を上げて集団接種または個別接種で実施したい。

【搦頭】京都府予算で個別接種事業支援があるが、在宅での接種を含め医師会との調整はどうか。

【市】個別接種は、高齢者の集団接種ができない方の

補充として64歳以下の接種時期に合わせ実施したい。

【搦頭】誰でもいつでもPCR検査を受けることができると、検査費用の補助制度をつくることについて見解は。

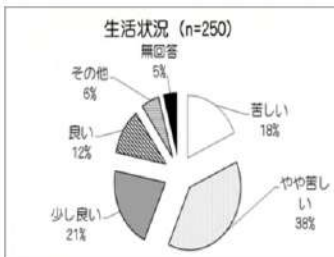
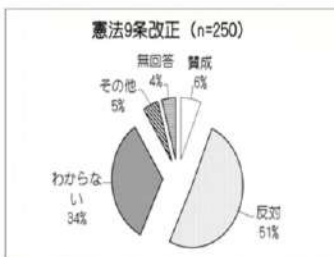
【市】綾部市ではコロナ感染防止策として、現在ワクチン接種に注力している。高齢者施設等の従事者や新規入所者は検査制度があるので考えていない。

●制度に該当しない事業所へも支援を

【搦頭】6月議会初日に議決した綾部市独自の「月次支援事業」は、対象が国と同様の医療・福祉・文化など幅広い事業者が対象で評価する。しかし医療や福祉

現場の声は、減収は3割未満で対象にならない。また、市の「ものづくり企業応援補助金」は設備投資に対する補助だが、北都信金景況レポートをみても、「設備投資の意向は無い」が48%だ。「設備投資する金があるなら従業員に回したい」の声も聞く。従業員への雇用を守り頑張っている事業所への直接支援が必要でないか。

【市】事業所支援については、アンケートや市の緊急経済対策会議で意見を聞く中で検討し支援してきた。市内事業所の把握、努め、寄り添った支援を検討したい。



5月から全戸配布をスタートし2500通の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。これまでのアンケートに比べて、中間報告をします。

回答者の年代は、50代以下が25%で、前回調査(2019年15%)と比較して高い。

「生活状況」では、「苦しい」「やや苦しい」が合わせて56%、「良い」「少し良い」が合わせて33%で前回調査とほぼ同様。

「市政への要望」では、①医療や介護の負担軽減 ②自然災害への対策 ③原子力災害への対策 ④公共交通の確保 ⑤交通安全対策 ⑥子育て支援の順となっている。①は非常に多く、②③④はさっぱりしている。

「新型コロナの影響」では、「友人・親族などとは会えない」が68%、「日常生活を制限した」が61%と多い。また「収入が減った」も16%あった。

「コロナ対策への要望」は、①ワクチン接種の早期実施 ②感染時の医療体制の拡充 ③PCR検査の拡大が上位で、感染拡大から一年以上たった現在でも医療体制が十分に確保できていないことを



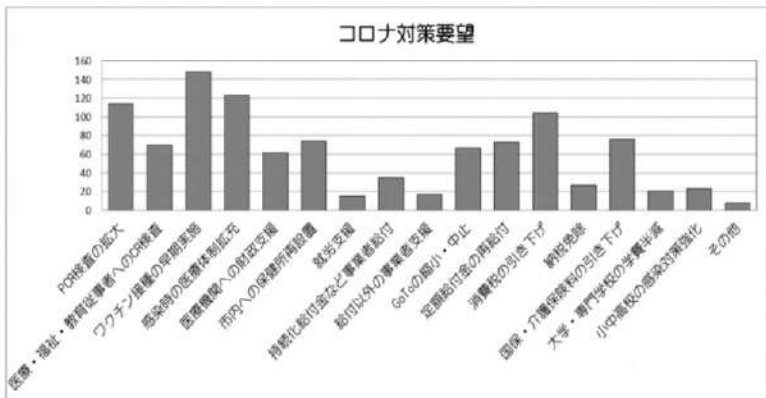
寄せられたアンケートを前に話し合う議員団

### 暮らし・市政への要望アンケート（中間報告） コロナ対策についての要望は ワクチン接種・医療体制充実・検査の拡充

示している。次いで、④消費税引き下げ ⑤国保・介護保険料の引き下げ ⑥市内への保健所再設置 ⑦定額給付金の再給付と続いている。コロナによる減収や先行きの不安から税負担の軽減を求める声が多くなっている。

「自由記述」では、「毎年公共料金、介護保険料・国保料の支払額が増え、生活が苦しい」、40代以下の方は「私達は社会や政治の勉強をする時間さえ取れない生活を強いられる。自分の街や社会のことを自分たちで考える機会はない」「定住施策等を充実させて、児童の減少を食い止めてほしい」「コロナ対策は市も議員も動きが遅い」などのご意見を要望がたくさん届いています。

### コロナ対策要望





# 学校や児童館での除草剤の使用はやめるべき

中島 祐子

市民の方から、「小学校で除草剤をまいているのではないか、子ども達への影響が心配」とのお話をいただき、実態確認と対策を求めました。

【中島】市内の公園や児童館など子どもがよく利用する公共施設や学校における除草剤などの農薬の使用状況は、

【市】小中学校では除草剤を使用している学校がある。市内3か所の児童館では、年に1〜2回、広場に除草剤を散布している。総合運動公園などのグラウンド等は、部分的に使用する場合がある。【中島】除草剤を使用している各施設において、使用時の健康や安全への



除草剤散布されたグラウンドフェンスぎわ

【市】学校では、使用方法や注意事項を守り、児童生徒が学校にいない時に行う、児童生徒がよく利用する場所での使用は避けるなどの配慮をしている。児童館では、除草剤を散布した旨を告知する張り紙を掲示して一週間立入禁止している。

【市】農水省の通知では、学校や通学路等で使用する場合は保護者への通知が必要としている。また、休み中でも子どもがグラウンドに遊びに来たり、フェンス際などは市民が付近を通行することもある。保護者や周辺住民への通知、散布エリアの囲いや立て看板がされているか。

【市】今後の施設の管理では、農薬を使用せずに除草が可能な施設については農薬の中止も検討したい。しかし、農薬を使用せずに除草を行うことが困難な施設では、農薬の使用方法及び使用上の注意事項を遵守した上で使用することはやむを得ないと考えている。

# 行政での「デジタル化」は市民にとって何をもちたらずか

吉崎 久

【吉崎】デジタル化法の成立を受け、市に「デジタル推進課」が設置されたが、その業務内容は、また今後の人事配置で民間事業者を入れることも検討しているのか。

【市】政府の指示に基づき、他の自治体とも足並みを揃えて推進する。内容は行政サービスについて、デジタル技術などを活用して、市民の利便性を図るため、AI等により業務の効率化を図る。マイナンバーの利用促進や行政手続きのオンライン化などを進める。今後

【市】市の職員ではない。問題だとは考えていない。【吉崎】自治体の情報システムとの共同化・集約化は、自治体によってそれぞれ違った施策を行っており、独自施策・制度に影響することはないのか。

【市】保護者への通知等は把握していない。【中島】除草剤として多く使われているラウンドアップなどにはグリホサートが含まれている。【市】今後の施設の管理では、農薬を使用せずに除草が可能な施設については農薬の中止も検討したい。しかし、農薬を使用せずに除草を行うことが困難な施設では、農薬の使用方法及び使用上の注意事項を遵守した上で使用することはやむを得ないと考えている。

の人事配置については、国の「地域情報化アドバイザー」の派遣を受けた。【吉崎】その「アドバイザー」は民間なのか。国のデジタル庁の場合はあくまでも民間からの派遣ではないか。

【市】市の職員ではない。問題だとは考えていない。【吉崎】自治体の情報システムとの共同化・集約化は、自治体によってそれぞれ違った施策を行っており、独自施策・制度に影響することはないのか。

【市】市の職員ではない。問題だとは考えていない。【吉崎】自治体の情報システムとの共同化・集約化は、自治体によってそれぞれ違った施策を行っており、独自施策・制度に影響することはないのか。

【市】市の職員ではない。問題だとは考えていない。【吉崎】自治体の情報システムとの共同化・集約化は、自治体によってそれぞれ違った施策を行っており、独自施策・制度に影響することはないのか。

# 法改定でプラスチックごみ回収はどう変わるのか

井田 佳代子

【井田】プラスチック資源循環促進法令和4年4月施行が成立したことで、市町村にプラスチック一括回収を要請するものとなっているが、今後市としての取り組みは、

【市】ペットボトルや白色イクルでも、従来通りRDF(固形燃料)を製造しているおもちやなどのプラスチックを二括回収することになる。一括回収の在り方、選別、回収プラスチックの受け入れ先等詳細は不明。現時点で本市として取り組みの内容は決まっていない。



プラスチック製のおもちゃ

【市】当面現在の処理を続ける。国は一括回収によるエネルギー利用含め循環利用とする」として取り、本市のようにRDFを製造している自治体に経産省が要請している。RDFが製造できるのか不明。今後の動きを注視したい。

【市】当面現在の処理を続ける。国は一括回収によるエネルギー利用含め循環利用とする」として取り、本市のようにRDFを製造している自治体に経産省が要請している。RDFが製造できるのか不明。今後の動きを注視したい。

【市】当面現在の処理を続ける。国は一括回収によるエネルギー利用含め循環利用とする」として取り、本市のようにRDFを製造している自治体に経産省が要請している。RDFが製造できるのか不明。今後の動きを注視したい。

# 6月議会(6月14日~7月2日)各議員の賛否の態度

議員名	賛否	①
日本共産党		
掲頭久美子	○	賛成
吉崎 久	○	賛成
井田佳代子	○	賛成
中島 祐子	○	賛成
民政会		
安藤和明	○	賛成
片岡英晃	○	賛成
本田文夫	○	賛成
酒井裕史	○	賛成
藤岡康治	○	賛成
創政会		
高橋 輝	○	賛成
渡辺弘造	○	賛成
柳原秀一	○	賛成
梅原哲史	○	賛成
公明党		
森 義美	○	賛成
心友会		
塩見麻理子	○	賛成
副議長		
種清喜之	○	賛成
議長		
荒木敏文	○	賛成

- ①条例関係、補正予算、人事案件、専決処分報告等19件の審査を行いました。
- 結果はすべて可決。
- 条例関係
  - ▼綾部市営住宅設置及び管理条例の一部改正(7棟目となる借上型市営住宅を駅前通に設置。11月完成予定)
  - ▼地域密着型サービ
- ▼綾部市東上林研修センターの設置及び管理に関する条例の廃止(研修センターを用途廃止する)
- 補正予算関係
  - ▼新型コロナウイルススワクチン接種体制確保(国の要請で高齢者の接種を7月末に前倒しする予算。1580万円)
  - ▼新型コロナウイルス困窮者自立支援事業(社協での総合支援金の交付が終了した世帯等で求職活動を行うことが条件。940万円)

# 9月議会の日程

- 8月30日 議会召集告示
- 9月 6日 本会議・開会
- 14日~16日 一般質問
- 17日 総務教育建設委員会
- 21日 産業厚生環境委員会
- 22日 予算委員会(総括質疑)
- 24日 予算委員会
- 28日 採決
- 10月4日~8日 決算審査
- 12日 採決・閉会

\*一般質問は、午前9時半から開会します。ぜひ傍聴にお越しください。当日ライブ中継もあります。綾部市のHPから「市議会」を検索してください。  
なお本会議終了後、約1週間録画も視聴できます。

